

# 平成24年度 指定管理者評価結果

施設名	岐阜県立ひまわりの丘（第一～第四学園）
指定管理者	社会福祉法人岐阜県福祉事業団
共同体である場合の構成員	
施設所管課	健康福祉部 障害福祉課
管理運営に対する評価についての意見	<p><b>管理基準の充足状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理物件の保守・管理はほぼ適正に行われている。</li> <li>・建物が老朽化しており、修繕やプライバシーへの配慮などは認められるものの、利用者の高齢化・重度化が進む中、修繕やソフト面での工夫では限界があり、利用者の生活環境の改善を図るため根本的な改善が望まれる。（第三、四学園）</li> <li>・職員研修の体制強化に取り組み、サービスの質と職員の専門性の向上のために努めている。</li> <li>・職員体制について非正規職員を減らし、正規職員を増員しようとしていることは評価できる。</li> <li>・職場開拓・職場実習の努力が6人の就職という成果を出したことは評価できる。（第三学園）</li> </ul> <p><b>設置目的の達成状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数は充足している。</li> <li>・発達レベルの把握とレベルに対応した支援、行動障がい軽減に取り組んでいる。（第一学園）</li> <li>・障害程度区分の重い利用者を積極的に受け入れている。（第二学園）</li> <li>・短期入所・日中一時支援により積極的に在宅障がい者の受け入れを行っていることは評価できる。</li> </ul> <p><b>公共性の確保の状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・危機管理対策は適正に行われている。</li> <li>・消防署と連携して、防災訓練の実施や・救命講習の受講等、非常時に備えた対策が行われている。</li> <li>・滞留化、重度化に見合ったハード、ソフト両面の支援内容の充実に取り組まれない。</li> </ul> <p><b>経営状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・収支報告書による収支状況は適切である。</li> <li>・職員の正規化率が事業団の目標よりかい離しており、正規化を進める必要があると考えられる。</li> <li>・本部への経理区分間繰入金支出額（事業団本体への繰入）が多額となっているが、職員の正規化（人件費比率の見直し）や老朽化した施設の修繕等、利用者のサービス向上のために各施設が緊急に対応すべき課題に充当するべきではないかを検討する必要がある。</li> </ul> <p><b>その他派生的効果等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達障がい児・者と家族に対する相談支援や関係施設、機関に対する普及啓発、研修会等を行っていることは評価できる。</li> <li>・ひまわりの丘全体が一体となって、地域交流を積極的に実施している。</li> <li>・行事ボランティアへの傾斜がみられるが、外出支援など、利用者支援へのボランティアの質的な高度化を目指すことを期待する。</li> </ul>
県の評価	・協定書に定めるサービス水準を満たし、適切に管理されている。